

あじさいネット OFF LINE 通信

2018.1
Vol. 25

Regional Health Information Network



野母崎 水仙の里公園（長崎市）

年頭所感	「セキュリティの重要性を改めて見つめ直す」 あじさいネット会長 小尾 重厚先生	p.2
運用報告	あじさいネット通常総会 開催報告	p.3
利用施設紹介	大村市 こども未来部 こども家庭課	p.4-5
お役立ち	情報提供病院 連絡先一覧	p.6-7
会員様の声	情報閲覧施設 安永産婦人科医院 宮下 昌子 先生	p.8
キーパーソン	株式会社アイコック 一橋 和子 氏	p.9
ご案内	● あじさいネット機能一覧・入会案内 ● あじさいネットからのお知らせ／あじさいな人々／編集後記	p.10-11 p.12

現在の運用状況

- 患者登録数： 73,124名
- 会員数： 1,154名
- 情報閲覧施設数： 318施設
- 情報提供病院数： 34施設

(平成29年12月15日現在)

賛助会員

- ◆ 株式会社ホギメディカル 福岡営業所
- ◆ 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
- ◆ 株式会社LSIメディアンス
- ◆ 富士通株式会社 長崎支店
- ◆ 株式会社NTTデータ 公共システム事業本部
- ◆ オフィスメーション株式会社
- ◆ 株式会社ディーソールNSP
- ◆ パナソニックヘルスケア株式会社
- ◆ 株式会社アイコック



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp

年頭所感

セキュリティの重要性を改めて見つめ直す

特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワーク

会長 小尾 重厚 先生



地域医療ネットワークの未来

あじさいネットは昨年10月に13年目を迎えました。私たちは、まず基盤となる暗号化ネットワークを敷設することから始め、利用する上では誰もが自由に使える、操作が簡便であることを心掛けました。当時、このようなネットワークは1施設の病院のカルテ情報を共有するケースが主流でしたが、大村から始まったあじさいネットは複数(2施設)の基幹病院のカルテを利用できたことが特徴でした。そこに、多数の基幹病院がある長崎市が参加し、多くの情報提供病院が参加することに繋がったものだと思います。その後、全県下に広がっていき、あじさいネットは全国のモデルになりました。

今では全国各地にあじさいネットワークのような地域医療連携ネットワークが発足しています。これら全てが繋がることで、患者さんはどこに行っても調剤・検査・画像等の多くの医療情報、里帰り出産の妊婦さんの経過等を把握・利用

でき、更に良い医療が提供できるものと思われまます。つまりこれは政府が推進する「どこでもMy病院」の実現です。但し、ここで大きな問題になるのはセキュリティです。全国共通のセキュリティルールと運用ルールが必要になります。これらの問題が解決され、全国であじさいネットのような情報共有ができれば、医療の質も向上し、患者さんにより安全で安心な医療の提供ができるようになりますので、できるだけ早い「全国統一ICTネットワーク」の実現が望まれます。

医療を進歩させる要はICT

平成30年度の診療報酬改定で、私たちが一番注目していることは、ICTによる遠隔診療です。どのような形で遠隔診療が進んでいくのか非常に興味を持って見ます。ICTの遠隔診療が点数評価されるとすれば、その前提として、高度なセキュリティが求められる事になるでしょう。高度なセキュリティ対策が施されたiPadを、医療機関側が患者さんに貸し出し、遠隔診療を実施するというようになるのではないかと思います。

また、地域医療は病院完結型医療から地域完結型医療に移行しつつあります。さらには、住み慣れた環境で最後まで満足した生活が送れる地域包括ケアへと移行します。ICTを用いれば、看護師がiPadを使い、患者さんの状態を適宜医師に報告しタイムリーな指示をもらって処置をするなど、多職種連携を前提としたワークシェアリングが

進むことになるのではないのでしょうか。また、看護師がiPadを持つことで医師と遠隔で会話をしながら自宅で患者を看取ることが可能となり、次回の診療報酬改定ではこれも点数評価が検討されています。今後、在宅医療の多職種連携ではICTを用いた医療連携が必要不可欠になるでしょう。

今年度、あじさいネットでは、県薬剤師会が薬局の調剤情報を自動で共有できる調剤情報共有サービスを、全県下を対象にスタートする予定です。薬剤師はもちろん、他の職種でも全薬局の調剤情報が閲覧できるようにになります。既に五島・壱岐では運用しておりますが、これが全県下に広がることになりまます。これもワークシェアリングの一つと考えられます。医療のワークシェアリングには高度なセキュリティを保つことが重要です。

あじさいネットでは、「すくすく」での妊婦さんの情報登録や「在宅医療」でのチーム医療に役立てるため、すでに高度なセキュリティ対策を施したiPadを利用しております。

しかしながら、セキュリティ運用の利便性に関しては、会員の皆様から不満の声も聞かれます。不満の声があるというところは、改善の糸口となります。しっかりとしたセキュリティなしではICT医療連携は困難であり、セキュリティと利便性の両立は難しいものです。だからこそ、「セキュリティが原点」だという事を会員の皆様と見つめ直す時期にきています。あじさいネットにとつても今年度は改めてセキュリティが話題になる年になるものと思います。今年もよろしくお願いたします。



《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、「支える医療」へ。



富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創薬の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン(総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>

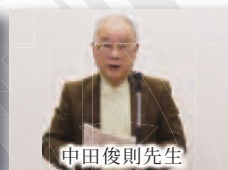
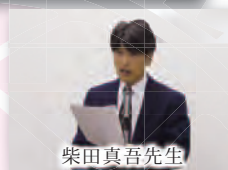
shaping tomorrow with you
社会とお客様の豊かな未来のために

平成28年度NPO法人 長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会(あじさいネット) 通常総会が開催されました。

平成29年11月27日(月)20:00～21:00 於：大村市医師会館

終始穏やかな雰囲気です。次年度事業計画・予算等議案の協議が行われ、
全議案滞りなく承認議決されました。

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議事録署名人の指名
5. 議 事



1号議案 平成28年度通常運用報告について

会員数・参加施設数

以下の()は前年度からの増減数です。

- ・会員 1,117名(368人増)、賛助会員 8社(2施設増)、団体・組織入会 8団体
- ・参加施設 352施設(55施設増)
情報閲覧施設 317施設(51施設増)、情報提供病院 35施設(4施設増)

活動実績

- ・あじさいネット見学対応 17回 【H28.10～H29.9】
- ・学会・研究会発表・講演 23回 【H28.10～H29.9】
- ・運用説明会・運用講習会等 32回 【H28.10～H29.9】

2号議案 平成28年度決算等について 監査報告

3号議案 平成29年度事業計画(案)について

4号議案 平成29年度予算(案)について

5号議案 理事の交代について

6号議案(報告) 顧問弁護士契約について

その他

6. 閉会の辞



《賛助会員様広告欄》

HOGY®

一步先の手術室環境づくりをお手伝いします。

ホギメディカルでは、不織布・キット製品など感染対策製品および理想的な病院経営を総合的にサポートする手術管理システムをご提供しております。

国内最大級の生産・滅菌システムと全国25箇所の営業所ネットワークによって安定的な製品提供ならびにお客様サポートで「安心」をお届けしております。

株式会社 **ホギメディカル**

本社：東京都港区赤坂2-7-7 TEL:03-6229-1300 FAX:03-6229-1344

大村市こども未来部 こども家庭課

(大村市こどもセンター内)

あじさいネット上で2014年夏から運用され、県内全域から産婦人科クリニックが参加されている周産期医療支援システム「すくすく」に、2017年3月から初の行政機関「大村市こども家庭課」が参加されました。その現状と今後の展望についてお話を伺いました。



▲ 愛らしい「おむらんちゃん」がお出迎え。
「すくすく」ご担当の 角野章子様
(こども家庭課 課長補佐)



■ 周産期の行政支援をより早く的確に

行政として「すくすく」に期待された事は何ですか？

課長補佐 角野章子様(以下「角野」敬称略) 妊婦さんへの迅速で適切な保健指導の実現と、事務処理の負担軽減を期待しての参加です。

保健指導についてはですが、書類をやりとりする従来の方法では、妊婦さんが妊婦健診を受けてから結果がこちらに届くまでに大体2ヶ月ほどかかります。それが「すくすく」によって健診後すぐに把握できるようになると思いました。

また大村市では「健康管理システム」に妊婦さんの健診結果を入力し管理していますが、これまでは書類を見ながらすべて手入力してきました。それが「すくすく」と連携することで簡単にできるようになればとの狙いです。

■ 全妊婦の約半数を「すくすく」に登録

大村市では「すくすく」参加に伴い、母子手帳交付時の妊婦さん登録を開始しました。窓口での状況はいかがでしょう。

角野 妊娠を届け出に來られた方々のうち、大村市内の「すくすく」参加クリニックに通院される方に登録の説明をしています。全妊婦さんのおよそ半数が対象になり、そのほとんどが「すくすく」登録に同意していただいています。同意されない妊婦さんは対象者のうち5%ほどでした。

この半年間、実際に運用されてみていかがでしたでしょうか。

角野 「すくすく」に登録され、妊婦健診結果が入力された妊婦さんについては期待通りの結果が得られています。

例えば尿蛋白や血圧の数値が高い妊婦さんについて、リアルタイムに状況を把握でき、その後の経過も追えるのでとてもいい

ですね。産後の訪問指導も、データをもとに速やかに対応できます。また、「すくすく」から「健康管理システム」へのデータ移行もスムーズに行えており、入力作業の省力化やミス低減に大変役立っています。

ただ、妊婦さんがすくすくに登録されているのに妊婦健診データが「すくすく」に入力されていない事があります。その場合は従来通り、書類がこちらに届くのを待つて手入力することとなるため、リアルタイムでの対応ができず非常に残念に思います。

行政の立場から、今後期待することや課題などありますか？

角野 全ての産科クリニック様・病院様に参加していただき、妊婦健診情報が全て記録されると、妊婦さんにとってはもちろん産科行政にとっても大変有用なシステムになると思いますので、そこをぜひ期待したいです。また、同意書と同時に妊婦も出力できるようにすると妊婦さんの負担が減りますので、メーカー様に機能追加をお願いしているところです。

一方で大村市の課題としては、現在妊婦さんを母子手帳番号で管理しているため、他市町村で母子手帳の発行後に転入された妊婦さんについては「すくすく」との連携ができません。その点の対策を図っていきたく考えています。

医療機関の皆様へ一言。

角野 大村市は「すくすく」によって、これまで以上にクリニック様との連携を強化する必要性を感じています。今後行政窓口でできること、クリニック様ができることを考えながら、妊婦さんがより負担少なく安心して出産に臨める街にしていきたいと思っております。何卒ご協力をお願いいたします。

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。



株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創業支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

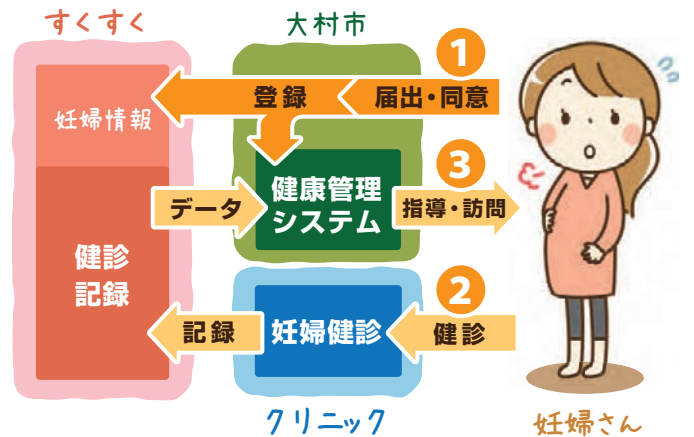
LSIメディエンスは、(株)三菱ケミカルホールディングスの事業会社である(株)生命科学インスティテュート(Life Science Institute, Inc.)のグループ企業です。

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号 THE KAITEKIビル

THE KAITEKI COMPANY
三菱ケミカルホールディングスグループ



行政では「すくすく」をこう使う



これまででは妊婦さんの参加登録も、妊婦健診記録も全て産婦人科医院で行なわれてきましたが、大村市では行政での運用開始により、

- ① 妊婦さんの登録(市)
- ② 妊婦健診・結果入力(医院)
- ③ 健診データを活用した保健指導(市)

という運用になりました。これにより医療機関と行政の連携が進み、周産期の行政サービスが一層向上すると期待されています。ここでは妊婦さん登録時の様子をご紹介します。



1. こどもセンターに入っ
てすぐのカウンターが「こ
ども家庭課」。妊娠届を受
理し、母子手帳の交付を行
います。届出用紙記入や説
明等にお時間がかかるの
で、カウンター前のテー
ブル席にご案内します。



ココに注目!!

テーブルには「すくすく」のパンフやチラシも常備しています。



2. テーブルで妊娠届の記入
をしていただきながら、市
からお渡しする資料など
の説明を行います。参加
同意を頂ければ、必要
事項を入力してもらいま
す。

担当のひとこと

運用開始(2017年3月下旬)～9月で対象となっ
たのは届出者のおよそ半数。そ
の約95%(232名)が参加登録され
ました。つわりで体調が悪い方もい
らっしゃるので、「すくすく」のご案内
はなるべく短時間でできるように心が
けています。



手作りの
おむらじちゃん
シール!!



3. 「すくすく」登録
済であることがクリ
ニックで判るよう、
母子手帳の健診
記録ページにシ
ールを貼り、そ
の手帳をお渡し
して、受付時の
手続が完了です。

担当のひとこと

今までシールを手作りして
いましたが、このたび「す
くすくスタンプ」が配布され
ましたので、シールがなくな
り次第スタンプに切り替え
ようと思います。

【編集者注】大村市のシール貼付の
取り組みを参考にして、登録者判
用のスタンプが作られました。→



4. 週に1度、市の「健康管理
システム」に必要な情報を
「すくすく」からダウンロー
ドし、健康管理システムに移
します。

従来の紙運用だと約2ヶ
月かかっていた妊婦健診の
結果がすぐに反映され、ハ
イスク者の抽出や保
健指導・訪問等に活
用できています。さら
にその後の経過も
データで追えるの
で、とても重宝してい
ます。

定期実施
(週1回)



担当のひとこと

「すくすく」は専
用端末で運用してい
ます。そこからデー
タをダウンロード
して、市の端末に
簡単に移すことが
できます。





あじさいネット説明同意書の送付先一覧

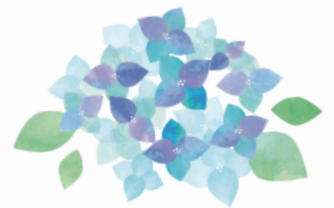
見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2018年1月現在：情報提供病院 34 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は 全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30) ※ 第2土曜休	0957-36-0731	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213	
五島・壱岐・対馬	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県壱岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172

あじさいネット説明同意書は、必ず
この表に記載のFAX番号 あてに送信してください。

同じ病院内でも違う番号(代表番号等) あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。



《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高の
システムをお客様にご提供いたします



D-solution ディーソルグループ

株式会社ディーソルNSP

代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2018年1月現在：情報提供病院 34 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
長崎市	光晴会病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-818-5388	095-821-1214
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 医療連携センター (平日 8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日 8:30-18:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-11:30) ※ 第2・第4土曜のみ受付	095-828-4935	095-828-4820
県北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:30 土 8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293
	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191

あじさいネット説明同意書は、必ずこの表に記載のFAX番号あてに送信してください。
同じ病院内でも違う番号(代表番号等)あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。

《賛助会員様広告欄》

医療機関

無床診療所から大規模病院までの
医事会計システム・電子カルテ
など

福祉施設

小規模事業所～大規模施設
地域包括支援センター
など

調剤薬局



私たちは
**地域医療
ネットワーク**
に貢献します

FUJITSU

オフィスメーション株式会社は
富士通パートナーです。

HOPE

日医標準
レセプトソフト
ORCA



オフィスメーション株式会社

長崎市金屋町2-6 電腦BLD.
http://www.nagasaki-om.co.jp

お問い合わせ 095-895-8188
(ヘルスケア直通)

『あじさいネット』に協賛しています。

「あじさいネット」と「すくすく」を利用して 母子をしっかりと見守る

みやした まさこ

安永産婦人科医院 理事長 宮下昌子 先生



平成16年
あじさいネット
入会

**あじさいネットは
医療の日進月歩に遅れを
とらないためのツール**

2004年10月あじさいネット運用開始直後に入会しました。きっかけはその当時、夫が国立長崎医療センターであじさいネット立ち上げのメンバーで、あじさいネットのすばらしさを熱く語っていたこと、もうひとつは千葉県立東金病院の平井愛山先生の「わかしおネット」の講演を拝聴し、感銘を受けたことでした。入会后、まもなく高齢初産婦のため国立長崎医療センターに紹介した妊婦さんを登録しました。その妊婦さんは胎児機能不全で緊急帝王切開術後、大量出血し、術後10日目に他界されました。その後、あじさいネットで確認したところ羊水塞栓症であったことが分かりました。あじさいネットから送られてくる情

報で、国立長崎医療センターの医療のレベルの高さ、家族に対する細やかな心配りに感心しました。開業すると「籠の鳥」の状態で、どうしても新しい医療に接する機会が少ないのが現状です。医療の日進月歩に遅れをとらないためのツールのひとつとして、あじさいネットがたいへん有用と思います。

また、新生児搬送後、母子分離をされたお母さんが心配で寂しい思いをされている時に、あじさいネットを通してリアルタイムに赤ちゃんの状態を説明してあげると、お母さんの不安が軽くなり、柔らかい表情になられることがあります。

すくすくの4つの魅力と今後の期待

当院では、2017年4月より本格的に「すくすく」の活用ができるようになりました。その中で、私が魅力と感じていることが4つあります。まず一つ目が、緊急母体搬送時に、すくすくを使って簡単に紹介状が書けること。二つ目が、紹介した妊婦さんの分娩や新生児の情報がわかること。三つ目が、自院で管理した妊婦さんの妊婦台帳ができあがっていて、データの整理に役立つこと。そして四つ目が、紹介された妊婦さんが紹介状を忘れても、すくすくで情報がわかることです。

市民権が得られるようになることを期待しています。

緊急時の利用に期待

母体搬送をした際、生まれた新生児の状態をあじさいネットで知りたいのですが、現状では同意がとれないので、今後対策がとれれば、産科の入会が増えていくと思います。

また、週末(特に連休などの時)に新生児搬送をした際、登録ができず、その間にお母さんが退院されて情報が伝えられない時がありました。祝祭日の対応が改善できれば、あじさいネットは更に発展していくのではないかと考えています。

苦しい時発想を転換

「マイナスをプラスに変える」「神様は乗り越えられない試練は与えない」苦しいこと、悲しいことがある時、発想の転換をして、なんとか乗り切るようにしています。

休日のお楽しみ

V・ファアレン長崎を応援しています。時間がとれる限りはスタジアムに足を運び、大声で声援を送っています。J1昇格が決まり、さらに楽しみとなりました。他には、今、司馬遼太郎さんの歴史小説にはまっています。電車や飛行機で移動の時はスマホで読みふけています。あとはジャズを聴くことが好きで、今年は念願の東京ジャズを聞き楽しんできました。人生は楽しまないと損!

安永産婦人科医院 TEL. 0957-22-0032 FAX. 0957-24-4649 E-mail: qq279fu9k@proof.ocn.ne.jp

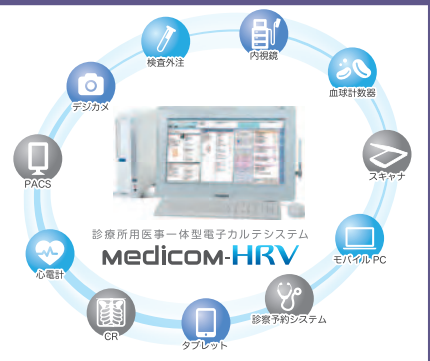
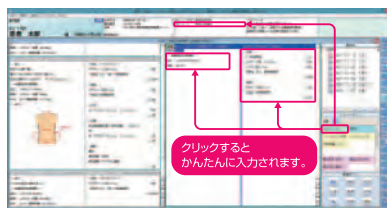
《賛助会員様広告欄》

Panasonic

医院の情報集約の中心となる医事一体型電子カルテ

- メディコムはレセコンのバイオニア。そのノウハウを搭載した電子カルテ。カルテ入力から、会計・レセプト業務までOK。
- 紙カルテに近い視認性と、直感的に入力できる操作性を実現。主訴・所見・投薬・検査・病名までも一画面から簡単に入力が可能。さらに最新のタッチ入力にも対応。
- カルテに記載した診療情報(記事、処方、注射など)をあじさいネットにアップロードが可能。

※本製品には、医療機器に該当する機能は含まれておりません。
※接続可能な機器については、販売代理店までご連絡ください。



2018年4月 PHC株式会社に社名変更します。

パナソニック ヘルスケア株式会社 メディコム事業部

パナソニックヘルスケアの
医療ITシステム medicom



システム事業本部 課長
一橋 和子 氏

6つの質問 あじさいネットの KEY PERSONに聞く

すくすく開発業者 株式会社アイコック

株式会社アイコックは、イサハヤ電子(株)の子会社として、人材派遣事業・システム事業・総合ビル管理事業・総合建設事業を行っており、長崎県内を中心に九州各県へ営業展開しています。システム事業では、主に官公庁・製造業・学校・医療介護施設様向けソリューションのご提案から設計・開発、OA機器販売、ネットワーク構築、導入支援及び運用サポート等の業務を行っております。業務系アプリケーションだけでなく、ゲームなどの開発にも携わっています。また、医療機関様向けのサービスとして、事務やデータ入力スタッフの派遣・人材紹介、院内清掃・常駐施設管理・害虫防除・貯水槽清掃・消防設備点検など、様々な分野でお手伝いをさせて頂いております。

すくすくのメリットを 教えてください。

妊婦検診記録・分娩記録・乳児健診記録などが電子化されており、また、里帰り出産や救急搬送時は、紹介機能を利用して受入先の病院(周産期医療センターや他のクリニック)で紹介元の記録が閲覧できる為、受入前に妊婦さんの詳細な経過状況を把握できます。そのため、お母さんは安心した妊娠期と出産・産後を送ることが出来ます。

クリニック様向けの機能としては、胎児の成長曲線をグラフで確認出来たり、スクリーンング機能によるハイリスク妊娠のチェックが行えます。

昨年度より、大村市様では、母子手帳発行の際に「すくすく」への参加を妊婦さんへご案内し、登録して頂けるようになりました。このことにより大村市内では、行政・クリニック・周産期センターの連携が一層進み、妊婦検診状況を即座に行政にて把握できるようなったため、保健師さんのフォローなども手厚くなり、大村市内の妊婦さんは、より大きな安心感を持って妊娠・出産に臨めることかと思えます。

すくすくのサポートのご苦労について教えてください。

県内各地のクリニック様にて、「すくすく」をご利用頂いておりませんが、iPadの利用や無線環境など新しい取り組み

にご苦労されるクリニック様もいらっしゃると思います。そんな中、導入時のサポートだけでなく、運用の中で機器や無線トラブルなど、特に遠方のクリニック様に対するサポートが即時に行えず、ご迷惑をお掛けしているかと思えます。遠方であってもスムーズにサポート出来るよう努力したいと思えます。

あじさいネット利用者の皆様から どのようなお声を頂いていますか。

良いお話ですと、紹介先での診察記録や検査結果がすぐに参照できるのは、大変便利で良いというお話を伺います。特に、検査データ連携機能が追加になってからは、よりメリットを感じられるとお声を耳にします。

良くないお話ですと、パソコンやIEのバージョンの違いで動作が上手くいかなかったり、院内の他のシステムとのデータ連携が容易でない場合、二重入力の手間などをご指摘されることがあります。

また、「すくすく」に関しては、まだ長崎県下の全クリニック様での利用が進んでいないこともあり、あじさいネット(すくすく)を利用している紹介先が限られることから、全クリニックが利用されると、よりメリットが得られるように感じます。

あじさいネットの秘話や 苦労話など教えてください。

クリニック様では、ITに詳しい方がいらっしゃらない事が多いので、院内のネットワーク状況等に関する情報を把握するのに苦労することがあります。様々な業者様や拡充室の皆さんのお力をお借りしながら、環境構築などお手伝いさせて頂いております。

アイコック様から見て、あじさい ネットはどのように感じますか。

県内の主な総合病院の電子カルテを参照できる仕組みは、とても凄いいことだと思います。また、離島・僻地の多い長崎県で、このようなネットワークを活用し、地域医療連携が進んでいることは大変すばらしいことだと思います。今後、もっともっと重要な役目を担うネットワークになっていくのではと思います。

あじさいネットに期待すること や感想はありますか。

病連携が進むことで、より地域医療における医療サービスの質向上につながるのではと期待しています。

「すくすく」においては、行政や小児科医の参加によって妊娠から出産・小児医療まで繋がる予定です。病院・住民・行政が連携することで、より地域に根差した医療ネットワークとなり、赤ちゃんからお年寄りまで地域全体でお互いがサポート出来るような将来が楽しみです。

《賛助会員様広告欄》

あらゆるサービスで皆様のお困り事をサポートします。

私たち(株)アイコックは、長崎県諫早市を拠点として九州各県に、建物、人材、モノ、またそれらを繋ぐサービスとシステムをお客様へ展開している会社です。これら事業活動を通じて、皆様にとって、より良いあらゆるサービスを提供することにより、皆様の事業活動の一層の発展に寄与できるものと考えております。

株式会社 **アイコック** 諫早市津久葉町 6-41
TEL.0957-26-6161 FAX.0957-26-4518
0800-7000-222 アイコック 検索

人材サービス事業

- ◎労働者派遣
- ◎有料職業紹介
- ◎紹介予定派遣



【人材派遣業】労働者派遣事業許可番号(第)42-030001
【職業紹介事業】有料職業紹介事業許可番号 42-2-300020

総合建設事業

- ◎プランニング
- ◎建設工事
- ◎リフォーム
- ◎建物診断
- ◎各種申請手続き



システム事業

- ◎ソフトウェア開発
- ◎ITコンサルティング
- ◎OA機器販売
- ◎パッケージソフト販売
- ◎システム運用保守



総合ビル管理事業

- ◎設備管理各種(電気・消防・給排水・他)
- ◎環境衛生各種(空気・飲用水・害虫・他)
- ◎清掃(日常・定期・竣工・ガラス・他)
- ◎警備(施設・駐車場・他)





あじさいネットの機能一覧

あじさいネットは長崎県内の医療機関をつなぐネットワークシステムです。

あじさいネットは病診連携の機能だけでなく、様々な機能を加えながら、「進化」し続けています。



病診連携・病薬連携・病病連携 (カルテ共有)

情報提供病院のカルテ、画像、検査結果などの診療情報を共有することで、過去の病歴や併存症を正確に把握し、より質の高い医療提供に役立てられます。



多職種連携 (在宅医療)

複数の医療機関の様々な職種の方々との間で患者さんの情報を共有できます。在宅医療や専門に特化した診療に役立てられます。



セキュアメール (暗号化メール)

あじさいネット内でのみ送受信できるメールサービスです。高度に暗号化されているので安全に患者さんの診療情報を他院に送ることができます。



検査データ共有サービス

外注検査会社に依頼した検査結果をあじさいネット上で閲覧できます。さらにこの検査結果を他の診療所や病院と共有することが可能です。



AMEC TV会議

あじさいネットに繋がる端末に、カメラや音声機器をセットし、あじさいネットにログインすれば、どこでも手軽にTV会議やカンファランスに参加できます。



AMEC ビデオ配信

医療従事者の知識・技術取得向上の為に開催されている研修会や講演会を録画配信していますので、あじさいネット上でいつでも視聴できます。



糖尿病疾病管理

糖尿病を持つ患者さんの診療情報を複数の医療機関で共有し、糖尿病診療の質向上を目指しています。



周産期医療支援ネットワークシステム「すくすく」

母子の記録・情報を管理し、安全な出産と健全な発育の支援をしています。また、救急搬送時、周産期センター側は、妊婦さんの到着前に詳細な妊婦さんと胎児の経過を把握することが可能です。



地域連携パス【開発中】

診療所と情報提供病院の医師が、患者さんの治療を協力して行うために治療経過を共有する治療計画表・管理表の電子版です。専門外の方でも安心して診療ができるようシステムサポートしています。

より良い医療のために
あなたも、あじさいネットに参加しませんか。

《賛助会員様広告欄》



安心と安全を届けます

NTT Data
Global IT Innovator

あじさいネット 入会のご案内 【閲覧施設用】

情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問い合わせください。

入会申請から利用開始までの流れ

入会申請書を提出する

入会申請書に必要事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。（申請書はホームページからダウンロードできます）

施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただけます。

（講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします）
受講が終わると、「あじさい会員ID」が発行されます。

機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

（設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。）

初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で（※）診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

（※ 多人数登録の同意書については設定に15分以上かかる場合があります。）

あじさいネットは、医療関係機関を強固なセキュリティネットワークでつなぎ、様々な情報をやりとりできる全国屈指の医療連携ネットワークシステムです。あじさいネット上では、情報提供病院の診療情報を閲覧するサービスを始めてとして、その他にも様々なサービス・機能を提供しております。今後さらなる機能拡張・追加を予定しています。入会申し込みからご利用開始までの手順は、左記の通りです。たくさんの医療関係機関の参加をお待ちしています。

特別な機器は不要です

通常のインターネットができるWindowsパソコン環境があればお申し込みできます（Mac OSでは動作保証なし）。

それ以外に事前に準備するものはありません。（※）

※TV会議を利用するにはパソコンに接続できるマイク・スピーカー・WEBカメラが必要です。

モバイルでも使えます

あじさいネットはiPadでも利用でき、在宅診療等にとても有用なツールとなります。ただしご利用できるのはパソコンであじさいネットに接続できる（VPN機器が設置されている）会員施設限定で、iPadのみでの入会利用はできません。

また、通常の利用料と別にiPad 1台につき月額700円が必要（※）です。

※暗号化通信および本体紛失時対応のための証明書ライセンス料になります。

申請書類ダウンロード：あじさいネットホームページ

<http://www.ajisai-net.org/>

「医療関係の皆さま」→「入会・退会申請書」のページからダウンロードしてください。

閲覧施設の皆さまが入会する場合の

入会時の費用

所属団体が入会済なら無料！	入会金 (1施設ごと)	初期設定費用 (VPN機器1台)
	50,000円	30,000円

※ 所属団体（医師会、薬剤師会等）が入会されている場合は、**入会金が無料**になります。

※ 施設の種別が「病院」の場合は病床数により金額が変わります。詳しくは事務局へお尋ねください。

入会についてのお問い合わせ先

あじさいネット事務局
(長崎県医師会内)

095-844-1111

閲覧施設の皆さまの 会員区分とご利用料金

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	(価格は全て税込です)	
総会議決権	○	×	×		

※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。詳しい金額は事務局へお問い合わせ下さい。

※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。

* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

あじさいネット からのお知らせ

多職種連携のチームメンバー変更 手続きが簡単になりました

「あじさいネットを利用した多職種連携」において、これまではチーム作成時だけでなくチームメンバー変更時も患者さんに署名をもらった同意書の提出が必要でした。そこで今回新たに「チームメンバー追加削除申請書」を用意いたしました。これによりメンバー変更が患者さんの署名なしで申請できるようになりました。

ただし、署名なしでメンバー変更ができるのはその旨記述を追加した最新版の同意書で同意を得た患者さんのチームのみです。旧同意書で作成されたチームについては、メンバー変更が生じた際に最新の同意書で署名同意をいただくことで、それ以降のメンバー変更が署名不要となります。

現在ホームページまたはあじさいポータルより変更申請書をダウンロードしていただく、最新の同意書・撤回届も全てセットになっておりますので、ぜひご活用ください。



在宅医療に従事する会員様へ モバイルWi-Fiルータを貸与します

現在あじさいネットでは「在宅医療強化事業」として、在宅医療に従事する会員の皆さまにモバイルWi-Fiルータを無料で貸与しております。事業の概要は左記の通りです。



- 【利用条件】在宅医療においてiPadであじさいネットを運用している会員様。
- 【費用】本体レンタル料・接続料とも無料。
- 【利用期間】2019年3月31日まで。
(本体は利用期間満了時に要返却)

利用したい方はあじさいネット事務局までお早目にご連絡ください。
(先着順でお申込みを承っております。台数が限られておりますので在庫が無くなった場合は何卒ご容赦ください)

あじさいネット に関するお問い合わせ・入会お申込み

あじさいネット事務局（長崎県医師会内）

TEL.095-844-1111 FAX.095-844-1110

aj-na@nagasaki.med.or.jp

編集後記

あじさいネットOFFLINE通信

編集長 松本武浩

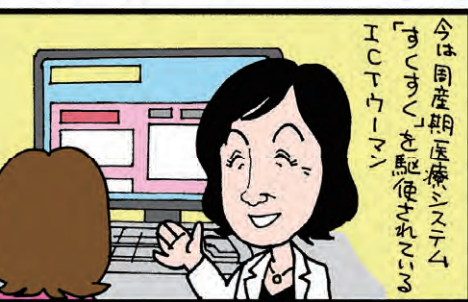
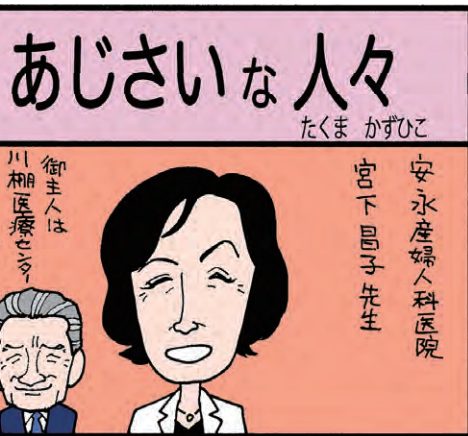
平成29年11月1日、長崎県対馬病院が情報提供病院として対馬初の運用を開始しました。上五島、下五島、壱岐に次ぐものですが、これで主たる全離島病院でもあじさいネットが利用できるようになりました。なお、壱岐、対馬のドクターヘリによる救急搬送は、福岡県の福岡和白病院に搬送することが多いとのこと、今回、福岡県初で福岡和白病院が情報閲覧施設として参加されます。残るは島原地域と平戸・北松地域ですが、平成30年3月には長崎県島原病院が情報提供病院として運用開始予定ですので、来年度以降、島原半島への普及を期待しております。

一方、本号で紹介されておりますが、周産期医療支援システム「すくすく」の利用のために、大村市の「こども家庭課」（皆、助産師さんか看護師さん）が入会され、妊婦の周産期管理に役立てておられます。全国でも先進的で効果的なこの取組みに、ほかの市町村の皆様にも、是非ご参加いただきたいと思っておりますし、同時に利用できるセキュアメールやTV会議、カンファランス中継システム、ビデオ配信サービスなど、他のサービスの有益性も実感していただきたいと思っております。これにより官民一体となった医療、介護支援と地域包括ケアシステム作りにあじさいネットは大きく貢献するものと期待しております。

ajisai-project@nagasaki.med.or.jp



この広報誌のご感想をぜひ、あじさいネット拡充プロジェクト室までお寄せ下さい。



漫画制作：たくま医院 院長 詫摩和彦先生
(長崎市医師会所属/長崎在宅Dr.ネット副理事長)